No.0702-T0720001

TRD H.I.D. BULB KIT 取付要領書

この度はTRD製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
長い間ご愛用頂く為に、ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
またお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管しておいてください。
●取扱店様へ　この取扱説明書は取付後必ずお客様へお渡しください。
●お客様へ　この商品を譲ったり、貸したりする場合は、必ずこの取扱説明書を含めてお渡しください。

安全上のご注意（必ずお読みください）

ここに示した注意事項は、製品を安全にお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止する為のものです。また注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示する為に、誤った取扱をすると生じる事が想定される内容を下記のように"⚠ **警告**"と"⚠ **注意**"に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。本取扱説明書の警告、注意事項を守らなかった事が原因で発生した事故につきましては、責任を負いかねる場合がございますので、ご注意してください。

⚠ **警告**：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合の内容
⚠ **注意**：人が障害を負う可能性及び物的損害が想定される内容

⚠ 警告

●ガラス球内部の圧力が高い為、落としたり、物をぶつけたり、無理な力を加えたり、キズをつけたりしないでください。バルブが破損した場合、ガラスの破片が飛散りケガの原因となります。
●バルブ交換時は、必ず電源を切り、バッテリーの㊀端子を外してから作業を行ってください。また、バッテリーを外しても安定器（バラスト）内に残った電気が放電する場合がありますので、作業の際にはゴム手袋等を着用してください。感電やケガ、火災の原因になります。
●取り付け時は、バルブコネクターの接続、バックカバーの装着を確実に行ってください。また、ハーネス(電線)の噛み込み等がない様、確実に装着してください。火災の原因となることがあります。
●バルブ単体では絶対に点灯させないでください。灯具に装着せずに点灯すると感電や破裂の恐れがあり大変危険です。
●バルブは水気を避けてください。水気がついたまま点灯すると破裂の恐れがあります。万一水気が付いてしまった場合は、よく拭き取り、十分に乾燥させてから使用してください。
●バルブとバルブコネクターを接続していない状態では、絶対に電源をONにしないでください。バルブコネクター部分に高電圧が発生し、感電する恐れがあります。
●電源がONの状態では高電圧が発生し、感電の恐れがあり大変危険ですので、バルブ、ハーネス等に触れたまま電源を入れないでください。また、点灯中は絶対にバルブコネクターを抜かないでください。
●点灯時に紙や布などで覆ったり、燃えやすいものを近づけないでください。火災等の原因となります。
●引火する危険性のある物（ガソリン、シンナー等）の付近では点灯しないでください。爆発や火災の原因となります。
●点灯中や消灯直後は、バルブ及び灯具が大変高温となっている為、手や肌等で触れないでください。また、洗車やバルブ交換はバルブの熱を十分に冷却してから作業を行ってください。ヤケドの原因となることがあります。
●点灯中の光源を間近で見つめないでください。また、バルブの外管（ガラス球部分）が破損した状態では点灯しないでください。目が痛くなったり、視力障害の原因となることがあります。
●幼児の手の届くところにバルブを置かないでください。飲み込んだり、割ってケガの原因となることがあります。
●バルブを改造して使用しないでください。故障の原因となるだけではなく、感電、破裂、発火、発煙の原因となり大変危険です。

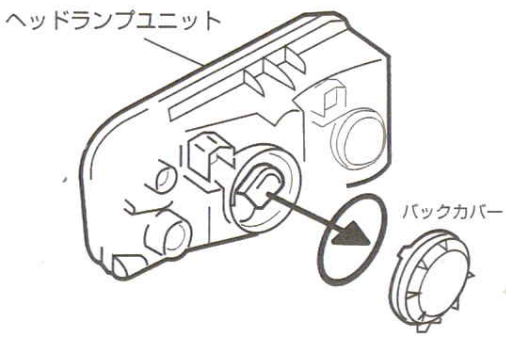
バルブ交換方法例

⚠警告：本製品は、高電圧を発生させる安定器(バラスト)との正しい接続を必要とします。正しく接続されていない状態での点灯は大変危険です。交換は販売会社、もしくは整備工場にお任せする事をお薦めします。

＊イラストは、バルブ取付方法・手順の一例を説明したものであり、車両により、各部位の形状及び手順の詳細が、実際とは異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

1 ヘッドランプ　バックカバーの取り外し

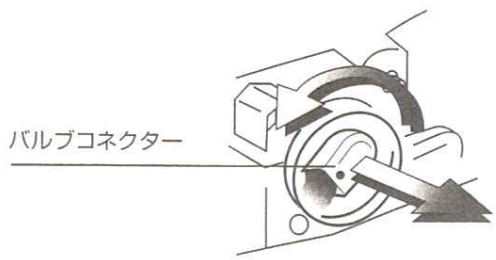
ヘッドランプ後部の防水用バックカバー（またはスクリューカバー）を取り外してください。



⚠注意； 車両により工具を必要とする場合があります。その場合は適切な工具を用意してください。車両によりヘッドランプを外さないと作業ができない場合は、その車両の整備マニュアルに従いヘッドランプを取り外してから作業を行ってください。

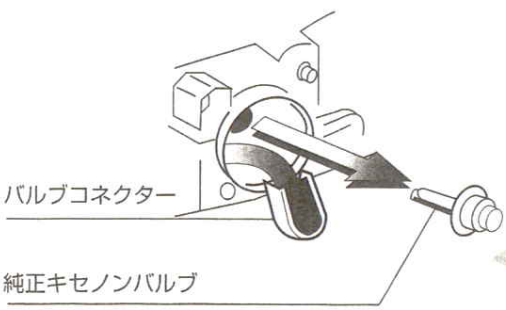
2 バルブコネクターの取り外し

バルブに装着されているコネクターを回転させ取り外してください。



3 純正バルブの取り外し

純正バルブを固定しているスプリング（また固定リング等）を外し、バルブを静かに手前に引き出してください。その際純正バルブの取り付け方向を確認しながら行なうと次の作業が楽になります。

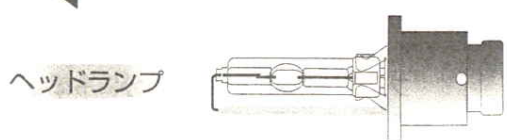


4 TRD H.I.D. BLUB KITの装着

上記2,3にご説明いたしました取り外しと逆の手順で、TRD H.I.D. BULB KITを装着してください。また、「バルブ装着時の注意事項」も必ずご参照ください。

バルブはセラミックチューブが真下になる方向でヘッドランプに装着してください。　下記参照

ヘッドランプへの挿入方向



5 バックカバーの取付と点灯確認

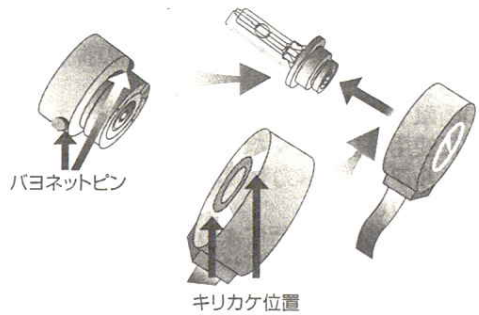
1の作業と逆の手順でバックカバーを元に戻してください。取付後ヘッドランプの点灯確認を必ず行なってください。

⚠注意：光軸が適性位置であるか、必ずご確認してください。

⚠注意:灯具へ装着する際は、バルブに灯具との接触による傷等を与えない様、十分に注意してください。
接触による傷等が破裂、寿命低下、不点灯の原因となります。
⚠注意:バルブコネクターが確実に固定されている事をご確認ください。斜に傾いていたり、がたつく場合は正しく装着されておりません。 この場合点灯すると大変危険ですので、必ず正しく装着されている事をご確認ください。

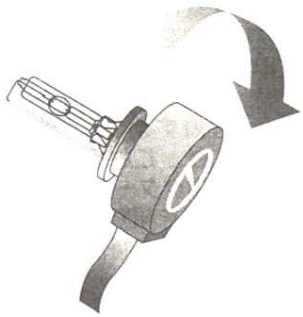
バルブ装着時の注意事項

作業ご注意点1



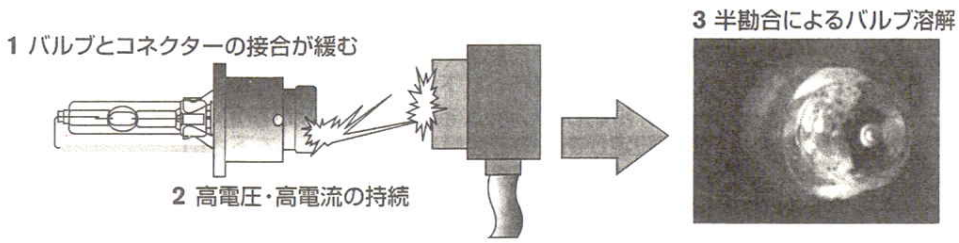
⚠ 注意
バヨネットピンとコネクター側のキリカケ位置を合わせてから、奥まで差し込んでください。位置を合わせずに押し込んだ場合、バヨネットピンが破損します。

作業ご注意点2



⚠ 注意
コネクターを差し込んだ後、必ずロック方向に回転させてください。コネクターを差し込んだだけの場合、走行中の振動等で接合が緩みます。

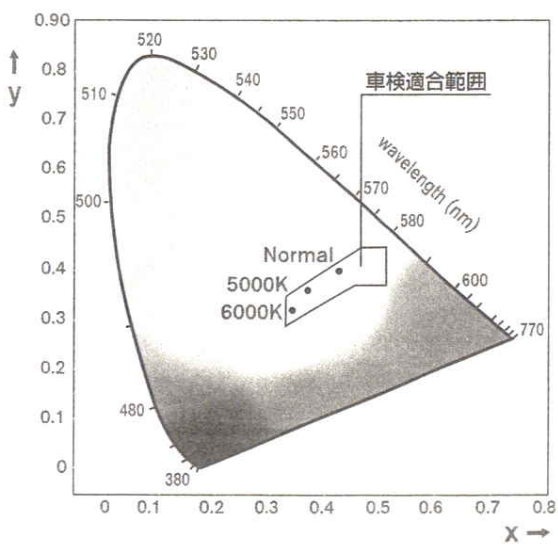
上記の作業を注意して行わない場合、以下の問題発生の恐れがあります。



⚠ 警告
上記作業内容が徹底されない場合は装着後に点灯可能でも、走行中の振動等の影響によりバルブとコネクターの接合が緩み、「半勘合(端子が密着されない)」の恐れがあります。その場合、キセノンバルブシステム点灯始動時の高電圧・高電流が持続し、バルブ及びコネクター部の溶解につながります。最悪の場合、車両火災も考えられますので、ご注意ください。

色仕様と車検について

TRD H.I.D. BULB KITは、日本工業規格(JIS規格) D5500に規定されております白色範囲内におさまるよう設計、生産されています。



故障かな？と思う前にお読みください。

Q：点灯直後色が赤っぽくなる。
A：放電は発光管に封入されている金属が蒸発し、その光が混ざりあい、発光します。それぞれの金属は点灯直後より時間差を持って発光するため安定する迄に色が赤っぽく見える場合がありますが、これは正常な状態ですのでご安心してお使いください。

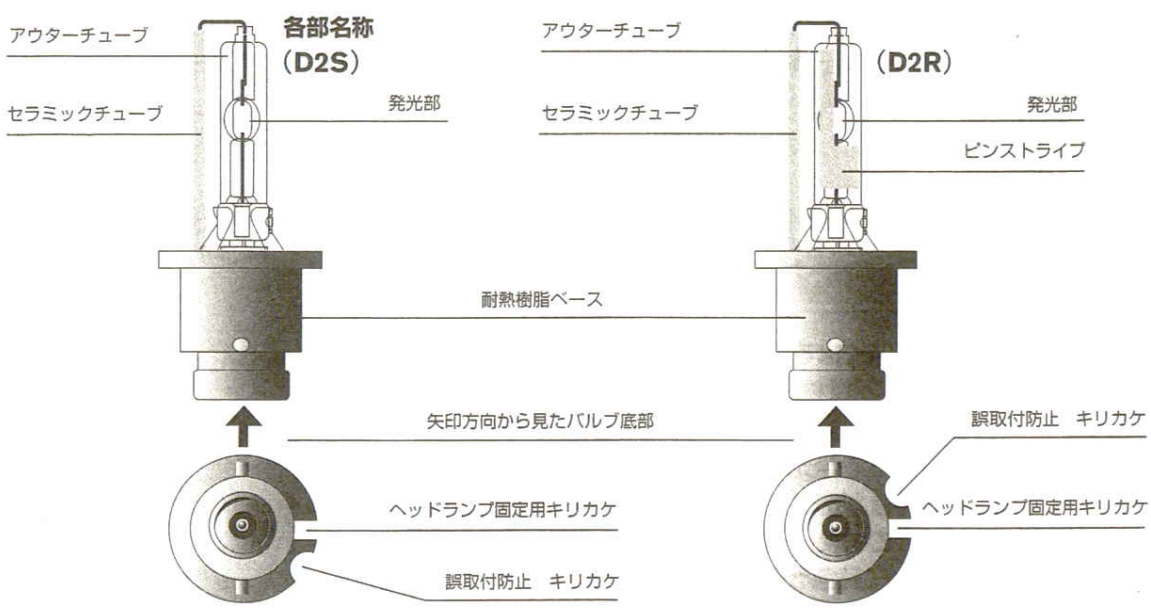
Q：点灯中、灯具の中に黄色っぽい色が混ざっている。
A：発光管に封入している金属がヘッドランプ内で反射し、見る角度や車両によって黄色っぽい色が見える場合がありますが故障ではありません。ご安心してお使いください。

⚠ 注意

●バルブのガラス球部分を直接素手で触れないでください。また、油脂等の汚れを付着させないでください。汚れが付着したまま点灯すると、不点灯や破損の原因となります。万一手を触れたり、汚れが付着した場合は、アルコール等で油分や汚れを拭き取ってから使用してください。
●バルブ交換作業は、平らな場所で十分なスペースと安全を確保して行ってください。またエンジンを停止させ、サイドブレーキをかけ、ギアをパーキング、またはニュートラルにしてキーを抜いておいてください。
●バルブ交換時は、口金形状を確認し、向きを確かめて確実に装着してください。バルブの脱落や接触不良による過熱、発煙、またはバルブコネクター溶損の原因となることがあります。
●灯具へ装着する際は、外管ガラス球部分に落下等の強い衝撃や灯具との接触による傷等を与えない様、注意してください。また、これらの衝撃や傷等を与えたバルブは絶対に使用しないでください。破裂の原因となることがあります。
●バルブコネクターの脱着は、真っ直ぐに行ってください。バルブに無理な力を加えると、破損や不点灯の原因となります。
●点灯／消灯を頻繁に繰り返すと、寿命低下や不灯の原因になります。
●本製品は製品の特性上、使用初期の照射色から、点灯時間及び劣化の進行により、照射色が変化します。
●バルブコネクターの接続は、確実に行ってください。不確実な接続は不点灯や発火、発煙の原因となります。
●長時間停車時の連続点灯は、灯具過熱となる為、またバルブ保護の為避けてください。
●正確に装着したにもかかわらず、点滅を繰り返したり、発光色が極端に変化し、正常に点灯しない場合は、速やかに弊社、または取扱店にご相談ください。
●バルブ切れ等によりバルブを交換する際は、左右のバルブを同時に交換してください。片側のみを交換すると、左右の照射色違いの原因となります。
●使用済みのバルブは、割らないでください。ガラス破片が飛散り、ケガの原因となることがあります。
●取り外した純正キセノンバルブは、大切に保管しておいてください。
●ヘッドライトの形状（ヘッドライトの大きさ、フロントレンズ、リフレクターなど）により、車両によっては色味の見え方が異なる場合があります。また、見る角度によっても色味が異なる場合があります。予めご了承ください。
●取付・交換作業は必ず専門の整備工場（トヨタ販売店等）で作業を行って下さい。
●交換の際は、必ず該当車両の修理書（トヨタ自動車（株）発行）に従い、本書の注意事項を守って作業を行って下さい。
●作業前に、ダイアグノーシスコードの確認を行って下さい。
●バッテリーマイナス（−）ターミナル切り離し時に、各種メモリー及び設定の記憶などを行う機能がある車両においてはターミナル切り離し時の待ち時間設定があるので注意して作業を行って下さい。
●バッテリーマイナス（−）ターミナルを切り離すと、メモリーが消去されるシステムがあるため、作業前に各システムのメモリー内容を記録し、作業後再セットして下さい。
●バッテリーマイナス（−）ターミナル接続後、専門の整備工場（トヨタ販売店等）車両毎の学習機能の初期化設定（トヨタ自動車（株）発行の修理書参照）を必ず行って下さい。
●バッテリーマイナス（−）ターミナル接続から約10秒以上経過後にエンジン始動を行って下さい。まれにバッテリー接続後最初のエンジン始動操作時にエンジンが始動しないことがありますが故障ではありません。運転席のドアの開閉を行い、もう一度エンジン始動操作を行って下さい。

製品内容

★**D2S 2個** もしくは **D2R 2個**が梱包されている事をご確認ください。
確認方法は以下の各部名称をご参考にお願い致します。



⚠注意：本製品は純正キセノンヘッドランプ（メーカーオプションを含む）装着車の交換用バルブです。
ハロゲンヘッドランプ及び市販のキセノン(HID)ヘッドランプキット装着車にはご使用頂けません。
また、装着の際は車両側と本製品のバルブ形式が同じであることをご確認願います。